

事業計画書

事業名	生活に役立つ「暮らしとお金の」 セミナーと相談会
団体名	松戸生活やくだちたい

★貴団体が申請する事業について、
お伺いします。

1. どのような地域課題を解決したいのか、その現状や背景などについても含めて記載してください。

生活設計の三大要素は、「生きがい」「健康」「経済（家計）」と言われていますが、この「経済（家計）＝暮らしとお金」について、行政機関が実施するものを除き、中立的な立場からの啓発講座や安心して相談できる相談会が非常に少ない現状にあり、この状況を解消したいと考えます。

2. それらの課題を解決することで、どのような地域にしたいのかを記載してください。

私たち「松戸生活やくだちたい」は、「日常の家計管理」を切り口として中立的な立場からの啓発講座を開催し、安心して質問や相談できる相談会を開催することを計画します。

このことが市民自らが考え・具体的に行動することへの支援となり、最終的に「暮らしとお金」の自己解決能力が向上した地域が期待できると思います。

3. どのような地域課題の解決につながるのかが、分かるように事業内容を記載してください。

「暮らしとお金」のセミナーと相談会を年間3回、テーマは別途検討の上で進めます。このセミナーと相談会を定期的な開催により、住宅ローンなどを含めた資産・負債管理、老後の生活設計、年金・仕事と生活のバランス、医療・保険など病気・事故への備え、相続などの「暮らしとお金」について安心・安全な地域が期待できると考えます。

・想定スケジュール（事業内容について、具体的な取り組みを下記のとおり記載してください）

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月～6月	準備活動（会場確保）	
7月～9月	無料セミナーと相談会の開催1回 出前講座2回	松戸市民劇場 松戸市民対象
10月～12月	無料セミナーと相談会の開催1回 出前講座2回	松戸市民劇場 松戸市民対象
1月～3月	無料セミナーと相談会の開催1回 出前講座2回	松戸市民劇場 松戸市民対象

4. 事業に取り組む上での達成目標を記載してください

※事業目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載してください。

目標は、平成24年度から助成金事業としてではなく事業ができる目処がたっていることです。

集客の数値目標としては、

セミナー参加者 20人

相談者 10人

が見込める集客力・知名度を得ることを目標とします。

また、「松戸の暮らしをよくしたい」という志を同じくする松戸市内の他の団体と連携をとり、
“年齢・世代に合わせたタイムリーな情報を提供する”出前講座事業の展開を目標とします。

5. 助成金終了後、どのような活動に取り組むのかを記載してください。

将来的には、「ワンストップ」機能を持つ総合相談窓口として、情報と支援を必要としている人に、必要なときに必要な情報が提供できる体制作りを目指し、生活者の自助努力による生活改善を支援し、住みよい街づくりを目指していきたいと考えています。

事業の予算計画書

【収入】

申請者	(自己資金)	金額	積算内訳
	参加費(セミナーと相談会)	0円	0円
出前講座・寄付金	30,000円	30,000円	相談会 @1,000*10人*3回
	60,000円	60,000円	出前講座 @20,000*3回
	24,000円	24,000円	寄付金 @1,000*8人*3回
	自己資金合計(a)	114,000円	
市	助成金申請額(b)	100,000円	
	収入合計(c)(a+b)	214,000円	

【助成金申請額(b)チェック項目】

1. 対象となる経費(d)欄の90%以内
2. 1事業あたり10万円以内

【支出】

	項目	金額	積算内訳
交付対象経費	セミナー印刷費(両面・2色)	42,000円	@7*2,000部*3回
	セミナー広告費	0円	広報まっど/市民センター
		84,000円	ミニコミ誌 @14,000*2地区*3回
	広報活動費	15,000円	@5,000円*3回
	会場費	0円	市民劇場
	講師代・資料代	37,500円	セミナー @2,500*5人*3回
		30,000円	出前講座 @10,000*3回
		通信費・予備費	2,500円
	対象となる経費合計額(d)	211,000円	
その他	打合せ会議費・交通費	3,000円	@1,000*3回
	その他経費合計額(e)	3,000円	
	事業費(f)(d+e)	214,000円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。